



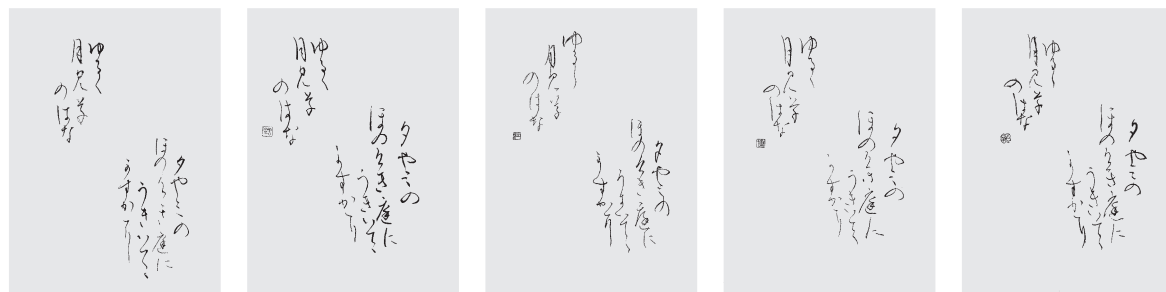
通山 佳子(福山) 田中 彩紅(大門) 安田 恵玉(福山) 安藤 凌雲(青墨) 杉本 美翠(上下) 井上 尚彦(三原) 林 桜華(福山)



青山 竹風(尾道) 横岡 紫風(上下) 三宅 清雪(福山) 林 桜華(福山) 藤井 博春(福山)



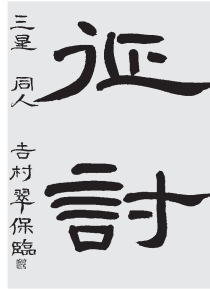
井上 尚彦(三原) 渡邊 里彩(光筆) 横岡 紫風(上下) 藤井 博春(福山) 三宅 清雪(福山)



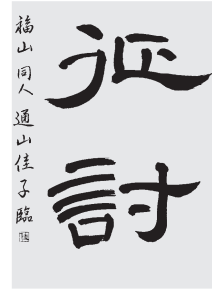
来山 佳織(福山) 箱田 恵倫(沼隈) 橋本 江淹(府中) 藤井 博春(福山) 富士原百扇(三星)



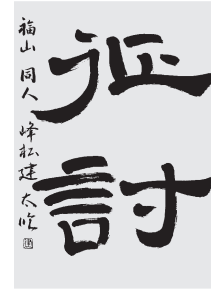
矢研田聰子(廣島)



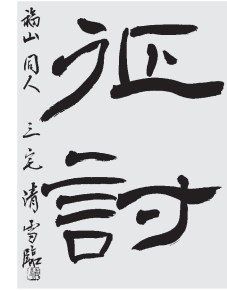
吉村 翠保(三星)



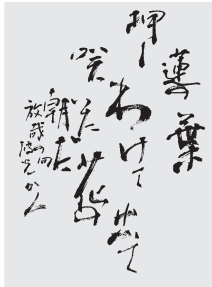
通山 佳子(福山)



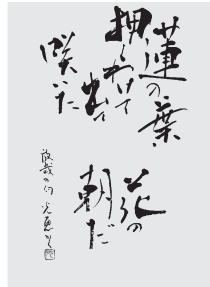
峰松 建太(道三)



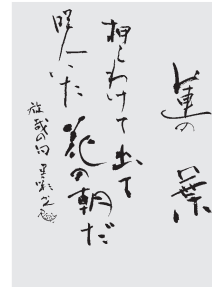
三宅 清雪(福山)



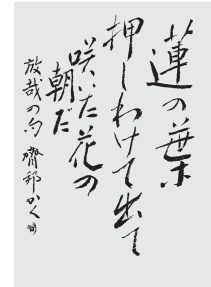
吉本 波光(廣島)



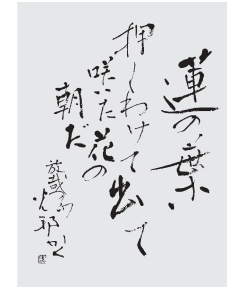
高橋 光恵(福山)



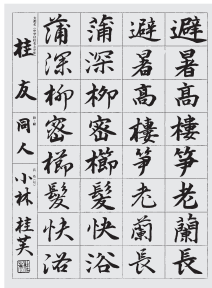
渡邊 里彩(光筆)



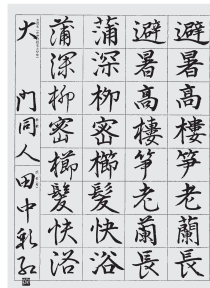
大町 齊邦(福山)



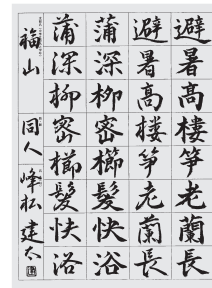
佐藤 光邦(泉)



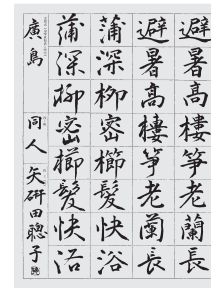
小林 桂芙(桂友)



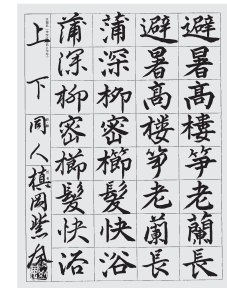
田中 彩紅(大門)



峰松 建太(道三)



矢研田聰子(廣島)



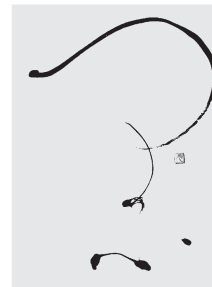
横岡 紫風(上下)



丹木 恵香(上下)



植田 竹栄(福山)



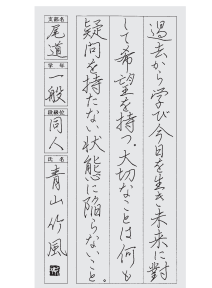
高橋 光恵(福山)



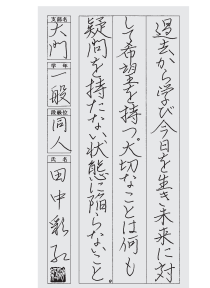
津島 久代(福山)



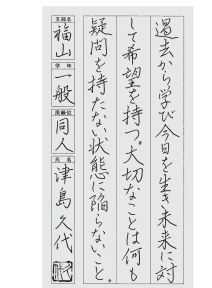
大町 齊邦(福山)



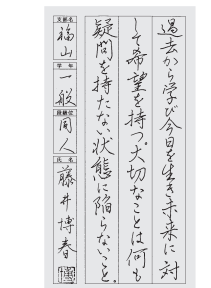
青山 竹風(尾道)



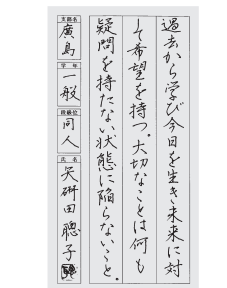
田中 彩紅(大門)



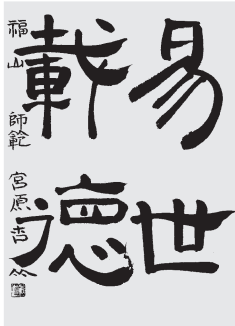
津島 久代(福山)



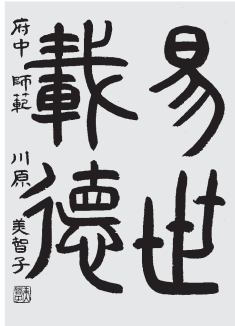
藤井 博春(福山)



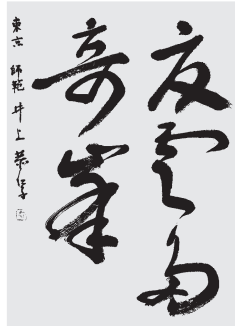
矢研田聰子(廣島)



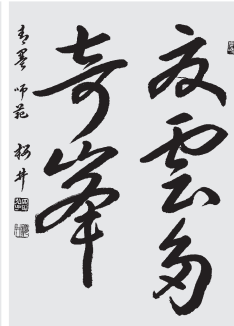
宮原 杏竹(福山)
造形、運筆共すばらしく落ちついて見れる作品です。



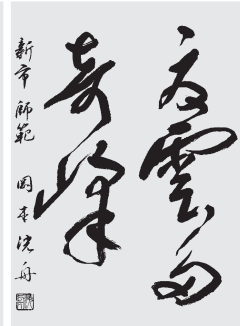
川原美智子(府中)
なめらかな線と構成の妙にとっても魅力を感じます。



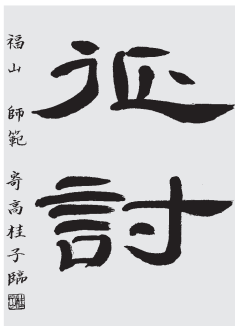
井上恭仁子(東京)
ゆったりと丁寧な運筆に趣がある。清らかな線は爽やかさを創出している。



四田 桜井(青墨)
文字造形に安定感があり、淡々と運筆された線は素朴さとするがしさを感ずる。



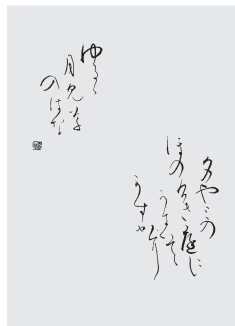
岡本 洸舟(新市)
自由闊達な線の動きが心地よく響き、文字造形も変化に富んでいる。



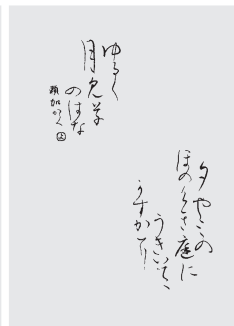
寄高 桂子(福山)
左右のゆったりした伸びやかさや、穏やかで、軽やかな風格を表現する作品。



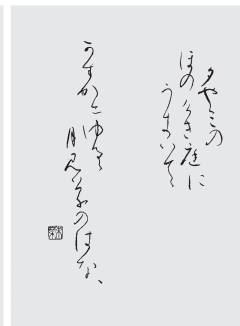
四田 桜井(青墨)
縦画を短く横画の長さを強調し、線と線の間隔をつめて、扁平に見えるように工夫した作品。



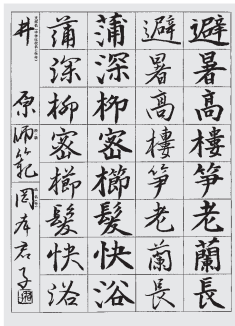
増本 柳汀(服部)
構成の妙に加え、墨の潤濁が作品を一層引き立てている。



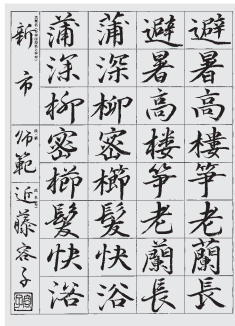
岡部 頼加(福山)
流動的な線と潤濁ある墨色が折り重なり紙面空間を彩っている。



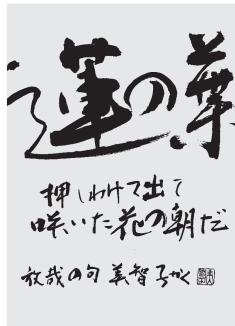
渡邊 未菜(福山)
おおらかで伸びやかな紙が紙面に広がり奥深さを感じられる。



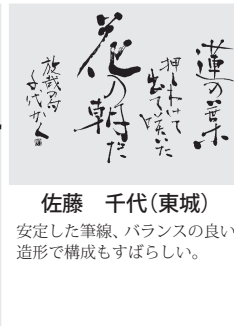
岡本 君子(井原)
楷書と行書とのメリハリがあり、安定感があります。



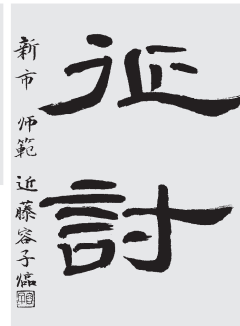
近藤 容子(新市)
造形がしっかりしていて安定感と強さで堂々とした作品です。



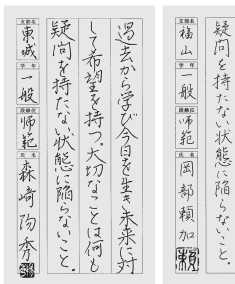
川原美智子(府中)
ダイナミックな構成で、力強い蓮の花を感じます。



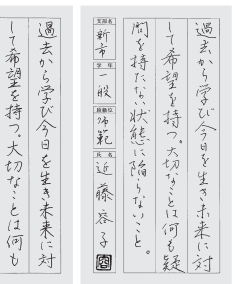
佐藤 千代(東城)
安定した筆線、バランスのよい造形で構成もすばらしい。



近藤 容子(新市)
横画は水平に長さを強調、波磔をつけて横への動きを誇張している作品。



森崎 陽秀(東城)
流れのよい線条に強いタッチの快作。



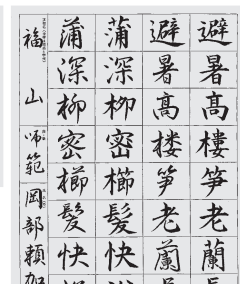
岡部 頼加(福山)
漢字とかなの調和が美しい。



荻野 美幸(高島)
紙の上下に空間をつくり、真中を黒で埋めている。この構成も素晴らしい。

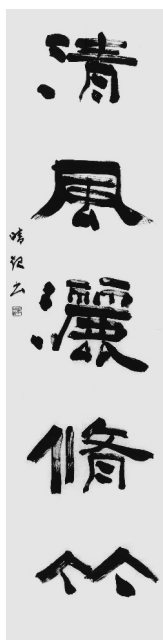
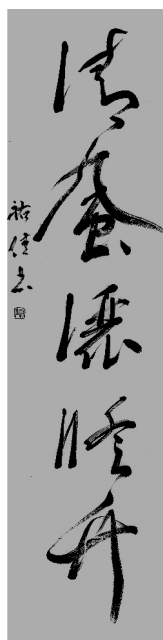


藤村 美虹(上下)
左上から右下に流れる線ばかりで作品を作っている。誰もこんな事を思いつかない。素晴らしい。



岡部 頼加(福山)
書きなれた筆線、造形共にすばらしい。

漢字・仮名条巾



寸評

漢字条幅

●朝日 観月・天位

ゆったりとした運筆で繰り出された筆線は抑揚に富んでいる。スケール大きい行草作となった。

●斉藤 浩子・天位

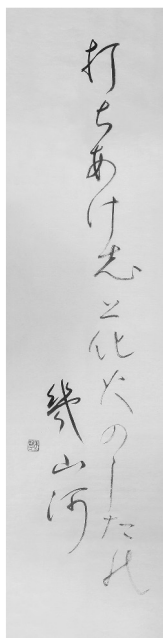
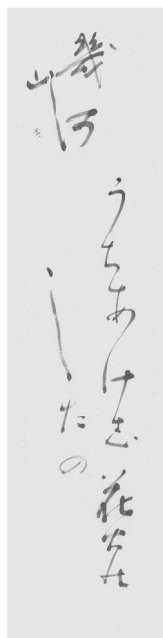
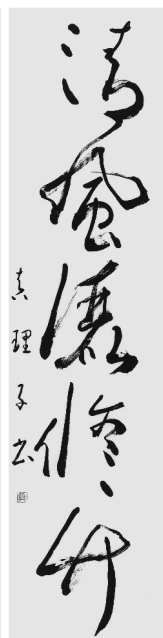
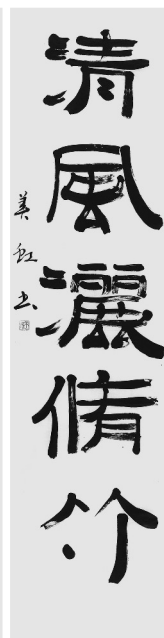
疎密を意識した空間表現が際立っている。リズム良く書かれた隷書表現の作。

●浦島 祐佳・天位

やや一本調子の感はあるものの、体全体を使つての筆線には躍動感がみなぎっている。

●大辻 晴起・天位

筆先が紙にしっかりと食い込み充実している。五言句を紙面に無難におさめている。



●藤村 美虹・天位

それぞれの筆線が表情豊かである。文字造形をもう一步進めると更に良し。

●木村真理子・天位

毎回、真面目に条幅作品に取り組んでの出品に頭が下がる。やや筆がとられ線が緩んでいるところあり。

仮名条幅

●井上恭仁子・天位

今回の課題参考手本の構成を吟味しないで書いている方が多かった。中には、雅印の位置が？の方も散見されたのは残念。井上さんの作は優作。

●川原美智子・天位

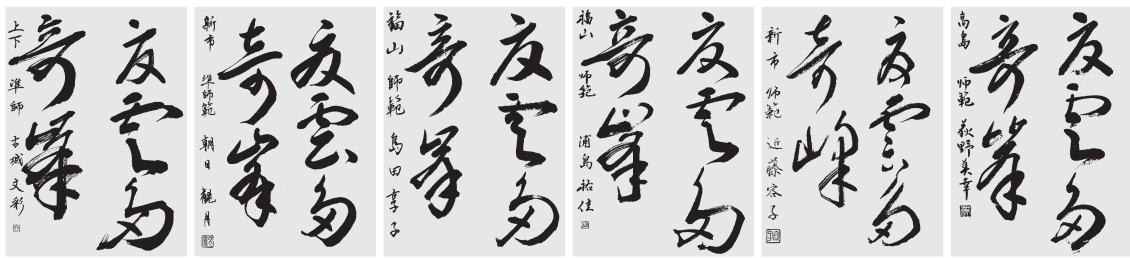
無理のない紙面構成。墨の潤渥の変化も生きている。漢字条幅だけでなく、仮名条幅もみごとえあり。

おねがい

- 競書作品には、学年・段級・氏名（雅号）など自書してください。また、詩文・一字創作・仮名・条幅作品には、作品面左下に鉛筆で明記してください。
- 出品シールは競書作品とシールの支部名・学年・段級・氏名（雅号）などご確認の上、作品裏面の右下部に貼付ください。シールの記載事項に誤り（段級を除く）や変更がある場合は、その箇所を赤字で訂正したうえで、貼付出品してください。

今月の優秀作品

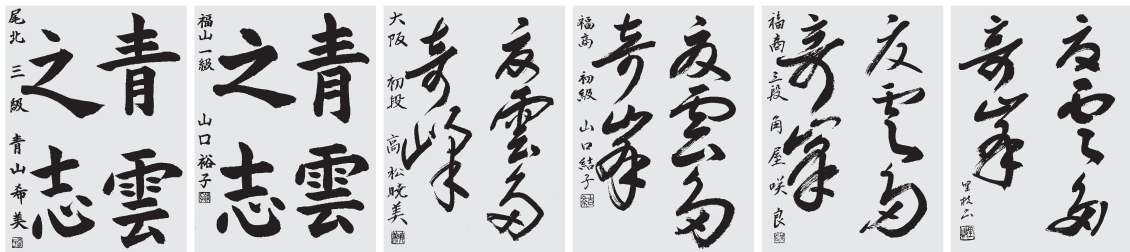
漢字規定



準師 古城 文彩 準師 朝日 観月 師範 島田 享子 師範 浦島 祐佳 師範 近藤 容子 師範 荻野 美幸



八段 渡壁 美穂 九段 若林 都子 十段 小川 珠翠 十段 齊藤 浩子 十段 木原久美江 十段 堂山ななみ



3級 青山 希美 1級 山口 裕子 初段 高松 暁美 初段 山口 結子 三段 角屋 咲良 八段 枝広 里枝

随意



師範 栗栖 直美 師範 島田 享子 師範 木本三津子 師範 佐藤 千代 師範 浦島 祐佳 師範 栗栖 友子



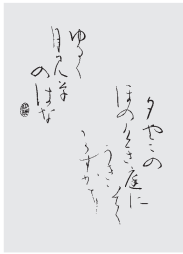
十段 木原久美江 準師 大辻 晴起 準師 門矢 佑美 準師 朝日 観月 準師 古城 文彩 師範 河口 柏扇



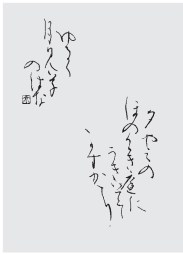
初段 高松 暁美 初段 倉多 光信 八段 山崎 信子 九段 窪岡 孝子 十段 新田 美秀 十段 齊藤 浩子

今月の優秀作品

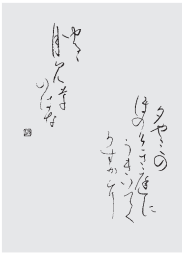
仮名規定



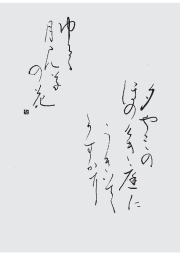
十段 伊藤 正子



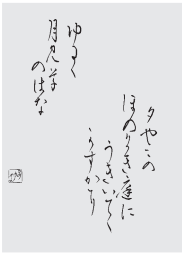
準師 守田 高生



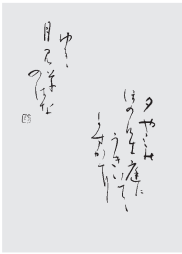
準師 浦島 祐佳



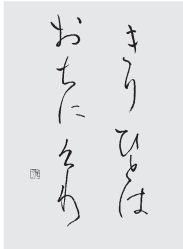
師範 岡本 君子



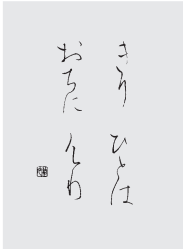
師範 安中みゆき



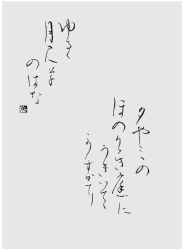
師範 井上恭仁子



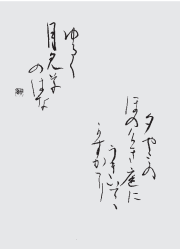
6級 青山 鈴



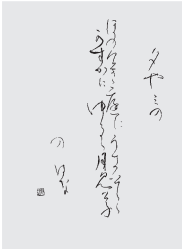
3級 河上 結衣



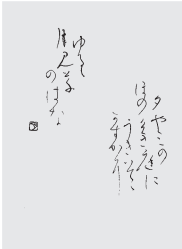
初段 長澤 明美



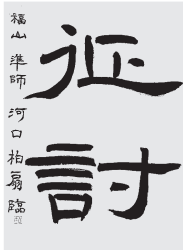
七段 村上 結香



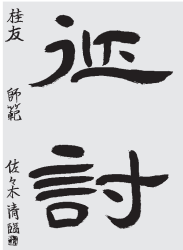
八段 岡本 洗舟



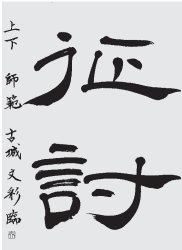
九段 朝日 観月



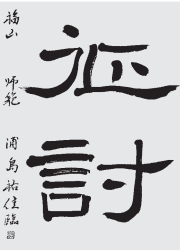
準師 河口 柏扇



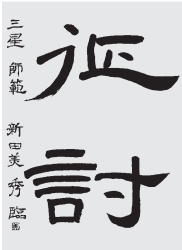
師範 佐々木 清



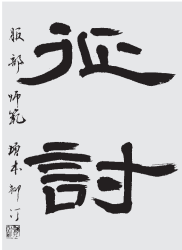
師範 古城 文彩



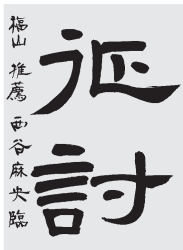
師範 浦島 祐佳



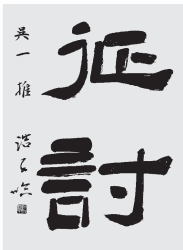
師範 新田 美秀



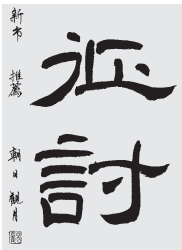
師範 増本 柳汀



推薦 西谷 麻央



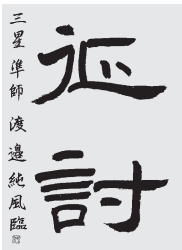
推薦 齊藤 浩子



推薦 朝日 観月



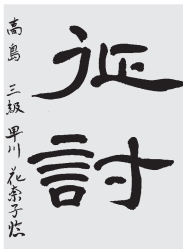
準師 堂山ななみ



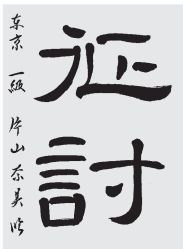
準師 渡邊 純風



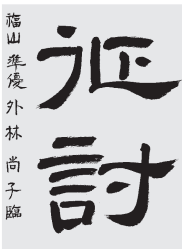
準師 岡本 洗舟



2級 早川花奈子



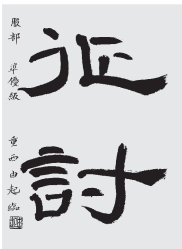
1級 片山 奈美



準優 外林 尚子



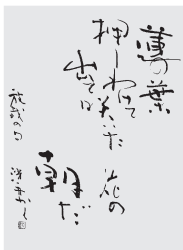
準優 高松 暁美



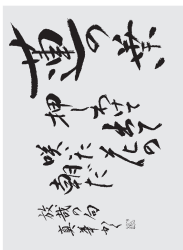
準優 重西 由起



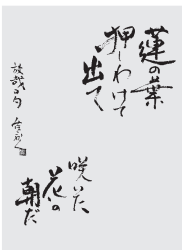
優級 藤岡美智子



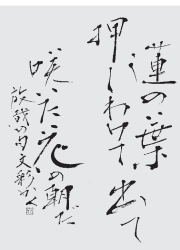
九段 岡本 洗舟



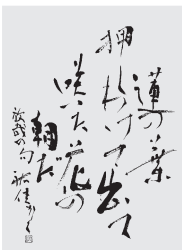
十段 中川 真華



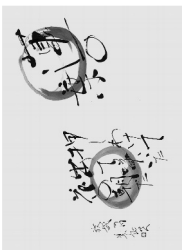
準師 橋本美保子



準師 古城 文彩



師範 浦島 祐佳

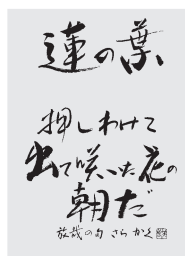


師範 藤村 美虹

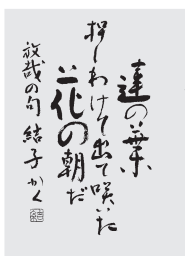
臨書

詩文

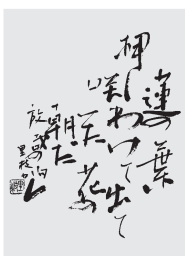
今月の優秀作品



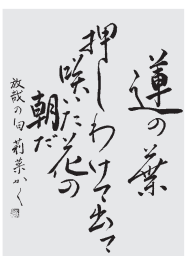
初段 角屋 咲良



初段 山口 結子



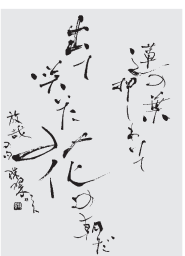
四段 枝広 里枝



六段 古瀬 莉菜



八段 竹迫 里奈

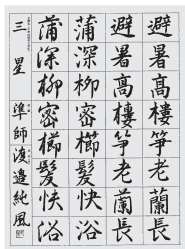


九段 小川 珠翠

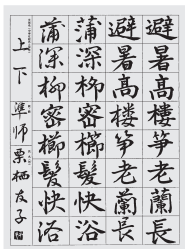
細字



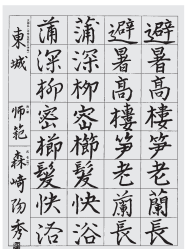
十段 川崎映津子



準師 渡邊 純風



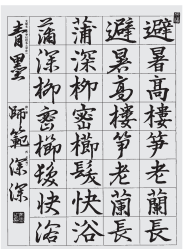
準師 栗栖 友子



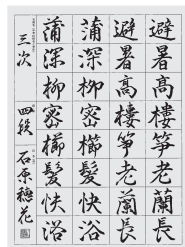
師範 森崎 陽秀



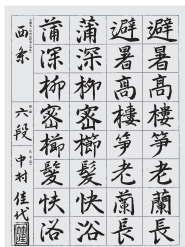
師範 安中みゆき



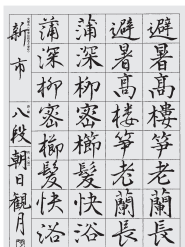
師範 竹内 深漱



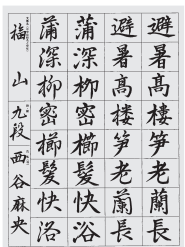
四段 石原 穂花



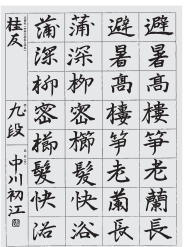
六段 中村 佳代



八段 朝日 観月



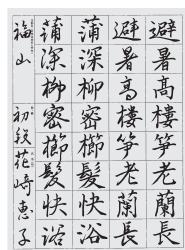
九段 西谷 麻央



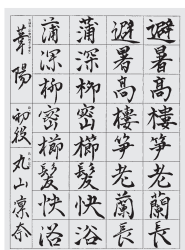
九段 中川 初江



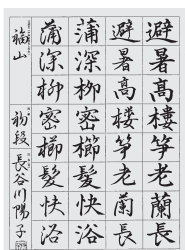
十段 堂山ななみ



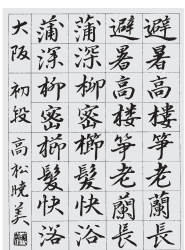
初段 花崎 恵子



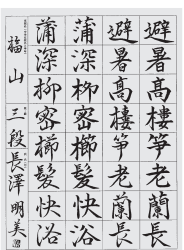
初段 丸山 凜奈



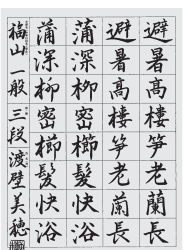
初段 長谷川陽子



初段 高松 暁美



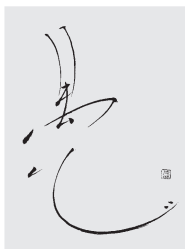
三段 長澤 明美



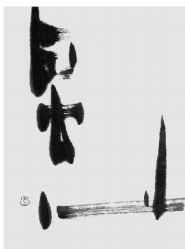
三段 渡壁 美穂



十段 中川 初江



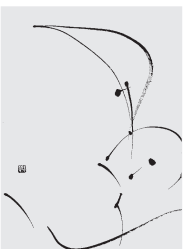
準師 川崎 盛江



準師 井上恭仁子



師範 黒田 崇



師範 小川 珠翠



師範 川原美智子

一字創作



5級 金子 優子



初段 重西 由起



初段 元原 由規



四段 渡邊 未菜



七段 門矢 佑美



十段 吉田 光代

今月の優秀作品

硬筆

過より学び今日を生きて未來に對して希望を持つ。大切なことは何も疑問を持たない状態に陥らないこと。	福山 一般 師範 渡邊 未菜
過去から学び今日を生きて未來に對して希望を持つ。大切なことは何も疑問を持たない状態に陥らないこと。	大阪 一般 準師範 川崎 映津子
過去から学び今日を生きて未來に對して希望を持つ。大切なことは何も疑問を持たない状態に陥らないこと。	奈良 大學 準師範 堂山 かなみ
過去から学び今日を生きて未來に對して希望を持つ。大切なことは何も疑問を持たない状態に陥らないこと。	福山 一般 準師範 岡 秋穂
過去から学び今日を生きて未來に對して希望を持つ。大切なことは何も疑問を持たない状態に陥らないこと。	青山 昇

[illegible]

中學臨書

<p>城 南 中 三 特 待 實 諸 奈 瑠 果 臨</p> <p>顏壞</p> <p>特待 實諸奈瑠果</p>	<p>栗 原 中 三 特 待 山 根 楓 華 臨</p> <p>顏壞</p> <p>特待 山根 楓華</p>	<p>史 教 中 準 優 級 佐 々 木 壯 世 臨</p> <p>顏壞</p> <p>準優 佐々木壯世</p>	<p>東 明 中 二 推 薦 谷 川 未 羽 臨</p> <p>顏壞</p> <p>推薦 谷川 未羽</p>	<p>三 次 中 一 八 級 竹 内 陽 香 臨</p> <p>顏壞</p> <p>8級 竹内 陽香</p>	<p>福 山 中 一 四 級 藤 本 彩 妃 奈 臨</p> <p>顏壞</p> <p>4級 藤本彩妃奈</p>
--	--	--	--	--	--

中学詩文

ハセキ 七転び 八起き

初段 肥田多満葉

ハセキ 七転び 八起き

九段 伊達 幸歩

ハセキ 七転び 八起き

初段 藤井 聖華

ハセキ 七転び 八起き

四段 山本 侑芽

ハセキ 七転び 八起き

九級 伊東 莉花

ハセキ 七転び 八起き

4級 重政 有里

中学細字

[illegible]

中學一字創作








十段 藤本妃奈理 十段 寶諸奈瑠果 二段 箱田 舞華 五段 守谷 惟 八級 瀬尾 綾音 七級 福本 透也

今月の優秀作品

						<p>幼年・小一</p>
9級 中田 彩喜	8級 今岡 まこ	1級 河上 愛実	初段 三宅げんた	二段 坂田 真菜	6級 小村 堯嗣	
						<p>小二</p>
5級 笠井 朔	4級 名越 綺葉	3級 白 雨非	初段 木坂 心音	三段 正野 心々	三段 山本しょうま	
						<p>小三</p>
初段 山田えみり	三段 丸山 紗知	四段 河上 翔真	四段 天野 叶梨	五段 平田 千織	五段 今岡 莉子	
						<p>小四</p>
3級 三宅 由芽	二段 木坂 朱里	三段 金子 舞香	四段 角嶋 優遼	六段 外林 湊海	八段 胡木 陽菜	
						<p>小五</p>
初段 松浦 琉乃	三段 山根 鈴葉	四段 村上ひなた	五段 岡村 香依	六段 友方 景彩	九段 竹中 杏奈	
						<p>小六</p>
五段 松本うらら	七段 河内理香子	八段 小川 愛珠	九段 大迫 真子	十段 坂口 綾菜	特待 松井 菜南	

今月の優秀作品

の平の平の平の平の平の平の平の平
朝和朝和朝和朝和朝和朝和朝和朝和
誠之七段 市立九段 大門十段 盛進 中央特待
古瀬 古瀬 笠井陽人 特浦 瀬尾綾音
金谷咲七 貴郡 川真由

六段 魚谷 咲七 七段 早川奈生子 九段 古瀬 貴都 十段 笠井 陽人 特待 浦川 眞由 特待 瀬尾 綾音

東朋 一百見聞
 五段 天野愛
 三和 八段 谷見 斯智
 東朋 特 中井 結貴
 三和 特 門田 穗泰
 福山 特 檀上 真結
 庄原 中二 特 得松井 善馬

五段 天野 愛音 八段 谷貞 那智 特待 中井 結貴 特待 門田 穂奏 特待 檀上 真結 特待 松井 菖馬

三
次
十
段
奥
野
和
哉

航南
路洋

三
次
十
段
奥
野
和
哉

航南
路洋

東
原

航南
路洋

福
山
特

航南
路洋

昭
北
特

航南
路洋

風
持

航南
路洋

十段 奥野 和哉 特待 寶諸奈瑠果 特待 山根 楓華 特待 藤本妃奈理 特待 肥田多満葉 特待 林田 りら

[illegible][illegible]

級友といっしょに海で 貝を拾いました。	明王 小三 五段 野崎真衣
級友といっしょに海で 貝を拾いました。	目吉 小三 四段 今岡莉子
級友といっしょに海で 貝を拾いました。	さん 小三 初段 柴田煌介
級友といっしょに海で 貝を拾いました。	高島 小三 二段 本瓦滉晴
級友といっしょに海で 貝を拾いました。	水巻 小三 級 古賀結羽
級友といっしょに海で 貝を拾いました。	明王 小三 五級 玄馬穂果
級友といっしょに海で 貝を拾いました。	吉田 小三 七級 増田大地

● 五段 野崎 真衣

● 四段 今岡 莉子

● 初段 柴田煌ノ介

● 二段 本瓦 滉晴

● 三段 古賀 結羽

● 五級 玄馬 穂果

● 七級 増田 大地

中

中
二

中
三

幼年・小一

小二

小
三

今月の優秀作品

小四

心に残った出来事を
ノートにメモしよう。

心に残った出来事を
ノートにメモしよう。

心に残った出来事を
ノートにメモしよう。

心に残った出来事を
ノートにメモしよう。

心に残った出来事を
ノートにメモしよう。

心に残った出来事を
ノートにメモしよう。

心に残った出来事を
ノートにメモしよう。

●七段 宇田 有里
●六段 掛谷 梨里
●五段 若井 美涼
●四段 黒田 優遼
●二段 角嶋 紗彩
●初段 山口 渚陽
●二級 島谷 美里

小五

ノール平和賞は、世
界平和への功労者にお
おくられています。

ノール平和賞は、世
界平和への功労者にお
おくられています。

ノール平和賞は、世
界平和への功労者にお
おくられています。

ノール平和賞は、世
界平和への功労者にお
おくられています。

ノール平和賞は、世
界平和への功労者にお
おくられています。

ノール平和賞は、世
界平和への功労者にお
おくられています。

ノール平和賞は、世
界平和への功労者にお
おくられています。

●十段 高垣 美穂
●九段 延廣 昌希
●七段 藤原 彩恵
●六段 藤崎 紗奈
●五段 内田 多緒
●三段 藤村 柚奈
●初段 戸田 新大

小六

朗読するには作者の気
持ちや表現をよく理解
することが大切です。

朗読するには作者の気
持ちや表現をよく理解
することが大切です。

朗読するには作者の気
持ちや表現をよく理解
することが大切です。

朗読するには作者の気
持ちや表現をよく理解
することが大切です。

朗読するには作者の気
持ちや表現をよく理解
することが大切です。

朗読するには作者の気
持ちや表現をよく理解
することが大切です。

朗読するには作者の気
持ちや表現をよく理解
することが大切です。

●特待 香川 佳穂
●特待 松井 菜南
●特待 坂口 綾菜
●十段 小川 愛珠
●九段 多賀 恵史
●三段 松岡 可純
●角田 愛優

中一

私たちは考える時、実際
は自分自身に話しかけて
いるのです。

私たちは考える時、実際
は自分自身に話しかけて
いるのです。

私たちは考える時、実際
は自分自身に話しかけて
いるのです。

私たちは考える時、実際
は自分自身に話しかけて
いるのです。

私たちは考える時、実際
は自分自身に話しかけて
いるのです。

私たちは考える時、実際
は自分自身に話しかけて
いるのです。

私たちは考える時、実際
は自分自身に話しかけて
いるのです。

●特待 藤本彩妃奈
●特待 関戸梨々花
●特待 房野 灯里
●十段 田森 樹依
●九段 出森 乙葉
●八段 木村 琴子
●七段 高島 竜巳

中二

私たちは考える時、実際
は自分自身に話しかけて
いるのです。

私たちは考える時、実際
は自分自身に話しかけて
いるのです。

私たちは考える時、実際
は自分自身に話しかけて
いるのです。

私たちは考える時、実際
は自分自身に話しかけて
いるのです。

私たちは考える時、実際
は自分自身に話しかけて
いるのです。

私たちは考える時、実際
は自分自身に話しかけて
いるのです。

私たちは考える時、実際
は自分自身に話しかけて
いるのです。

●特待 田中明香里
●特待 谷川 未羽
●特待 竹川 歩舞
●特待 檀上 真結
●十段 倉元 咲
●九段 池田 柚菜
●二段 牛尾 愛梨

中三

私たちは考える時、実際
は自分自身に話しかけて
いるのです。

私たちは考える時、実際
は自分自身に話しかけて
いるのです。

私たちは考える時、実際
は自分自身に話しかけて
いるのです。

私たちは考える時、実際
は自分自身に話しかけて
いるのです。

私たちは考える時、実際
は自分自身に話しかけて
いるのです。

私たちは考える時、実際
は自分自身に話しかけて
いるのです。

私たちは考える時、実際
は自分自身に話しかけて
いるのです。

●特待 林田 りら
●特待 寶諸奈瑠果
●特待 松田 咲来
●特待 村上 美佐
●特待 井上 陽菜
●特待 谷口 蒼馬
●十段 門田だい